

独立行政法人国立健康・栄養研究所

栄養情報担当者(NR)認定制度

独立行政法人国立健康・栄養研究所では、「健康食品」等に関する正確な情報・知識を有し、消費者に対して適切な情報を提供できる人材の育成を目的として、平成14年12月に「栄養情報担当者」(Nutritional Representative)の認定制度を発足させました。この制度は、当研究所が指定する民間の育成講座において、当研究所が策定した教育内容に沿って必要な単位を取得し、講座を修了した者に対し、当研究所が試験を行ない、その試験に合格した者を栄養情報担当者(略称:NR)として認定する制度です。認定試験は平成16年度から実施しており、現在の認定者は2,682名となっております。又、指定した養成講座は、37講座であり、内22講座は大学等となっております。

当研究所がこの制度を発足させるに当りましては、自らがNRを育成することなく、その認定及び育成並びに各講座に対してのフォローアップのみに限定した理由は、平成14年2月に厚生労働省医薬品食品保健部から発表されました「保健機能食品等に係るアドバイザリースタッフの養成に関する基本的考え方」の内に、養成講座の実施主体については「組織・運営等が適正である民間団体が養成の実施主体となることが適切である」と述べられていることから、あくまでもサポートに徹することが適当であると考えたからであります。

その考えに基づいて当研究所が発足させたNR認定制度の内容は、民間団体が養成講座を実施する際のノウハウや教材の提供、さらには試験の実施という側面的な支援を通じて、養成されるアドバイザリースタッフ (NR) の質の担保や量的拡大に寄与するものであり、当研究所は「養成講座の実施主体はあくまでも民間団体等である」と考え、民間団体を側面から支援するという立場をとっており、今後ともこの方針に沿ってこの制度を運用して参りたいと考えております。

◆NR資格の概要

●NRとは

「NR(Nutritional Representative)」とは、「健康食品」等に関する正確な情報・知識を有し、「NR」の名称を用いて、消費者に対して「健康食品」等に関する適切な情報を提供することを主な業務とする者として、独立行政法人国立健康・栄養研究所理事長が認定した者のことを言います。

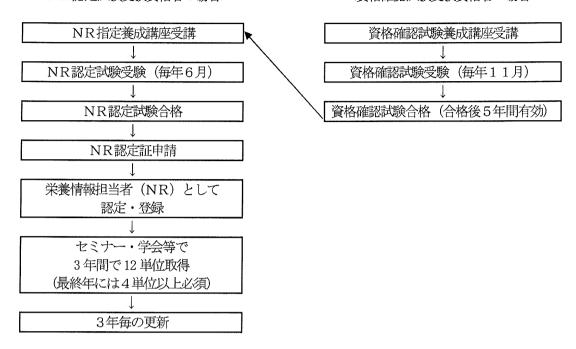
名称 独立行政法人国立健康・栄養研究所認定栄養情報担当者

略称 NR (Nutritional Representative)

●資格取得から認定・更新までの流れ

〈NR認定試験受験資格者の場合〉

〈資格確認試験受験資格者の場合〉



◆NR認定試験

1 試験受験資格者

以下の1-6のいずれかに該当する方で、研究所指定養成講座において 40 単位を取得し、修了 した者

- 1 有資格者(管理栄養士、栄養士、薬剤師、保健師、助産師、看護師、臨床検査技師、医師、 歯科医師、獣医師)
- 2 学校教育法に定める大学又は旧専門学校令に基づく専門学校において、栄養学、薬学、保健学、医学、歯学、獣医学の課程を修めて卒業した者
- 3 学校教育法に定める大学又は旧専門学校令に基づく専門学校において、食品衛生監視員の資格を得るために必要な科目を受講し、畜産学、水産学、農芸化学の課程を修めて卒業した者
- 4 食品衛生監視員の養成施設において、所定の課程を修了した者
- 5 日本国以外の国において、1に掲げるものと同等の資格を取得した者、又は2及び3に該当する学部を修了した者で研究所理事長が適当と認めた者
- 6 資格確認試験**に合格した者
- *卒業された学部が該当するか否かご不明な方は、養成講座の主催者または、独立行政法人国立健康・栄養研究所NR担当へお問い合わせください。
- **詳細については、資格確認地験の概要をご覧ください。

2 試験予定月

毎年6月

3 試験の科目及び方法

(1) 試験科目

<平成17年度>

- 1 栄養・食品学特論
- 2 健康・栄養食品
- 3 食品の表示
- 4 食品の安全性と衛生管理
- 5 栄養・食生活と生活習慣病
- 6 栄養教育特論
- 7 科学的根拠に基づく栄養実践活動
- 8 NR倫理
- 9 関連法規
- 10 健康科学・栄養学トピック

<平成18年度以降>

- 1 栄養・食品学特論
- 2 臨床医学・薬学特論
- 3 「健康食品」
- 4 食品の表示
- 5 食品の安全性と衛生管理
- 6 栄養・食生活、「健康食品」と生活習慣病
- 7 栄養教育特論
- 8 科学的根拠に基づく栄養実践活動
- 9 NR倫理
- 10 関連法規
- 11 健康科学・栄養学トピック

(2) 試験方法

択一式の学科試験

◆資格確認試験

●資格確認試験とは

NR認定試験の受験要件である保健医療系の有資格者ないしは生命科学系の学部卒業者と同等の基礎学力を習得しているか否かの確認試験のことです。合格した後は有資格者と同様、NR養成講座を修了することで認定試験の受験資格が得られます。

1 NR認定試験の試験受験資格者のうち1-6に掲げる者以外の者で、研究所指定養成講座において 22 単位を取得し、修了した者

※資格確認試験に合格した者に対しては、合格を5年間有効とし、NR認定試験の受験資格が付与されます。認定試験養成講座で必要単位を取得してください。

2 試験予定月

毎年11月

●試験の科目及び方法

- (1) 試験科目
 - 1 基礎栄養学
 - 2 応用栄養学
 - 3 人体の構造と機能・疾病の成り立ち

(2) 試験方法

択一式の学科試験

◆受験の手続き

- ●申込み締切日
 - ・NR認定試験 実施する年の4月30日
 - ・資格確認試験 実施する年の9月30日
- ●提出書類
 - ·受験願書(縦4.5cm×横3.5cm写真添付)
 - 受験料の振込票

●受験料

- · NR認定試験 20,000 円
- · 資格確認試験 15,000 円
- ●受験票の交付
 - ・受験日の約3週間前
- ●受験の合否の決定及び通知
 - ・1 ケ月以内に文書をもって通知
 - ・合格者については、研究所内への掲示のほかホームページにて公表し、合格証を送付

◆NR資格登録・更新の手続きについて

●NR認定証の申請

NR認定試験に合格後、申請によりNR認定証が研究所から交付されます。NR認定試験合格者は、申請料を振込み、振込票を申請書と共に研究所へ送付してください。なお、NRの認定は、NR名簿に登録することによって行われます。

·申請手数料 5,000円

●資格更新について

資格更新する場合は、有効期間の末日の前後1か月に更新手続きを行ってください。期間内に更新の手続きを行わないときは資格が失効します。

(1) 更新条件

「NR」認定を更新するには、研究所が指定する健康・栄養食品に関する情報を扱った研修・講演会の受講、学会発表、論文掲載等を行うことで付与される単位を、3年間で12単位以上取得することが必要です。

(2) 更新単位の取得有効期間

更新に必要な12単位以上のうち4単位以上は、有効期間の末日前の1年間のうちに取得する必要があります。

• 更新料 3,000 円

◆養成講座に関して

· 指定養成講座連絡先一覧参照

◆養成講座を主催される方へ

養成講座の指定については、前述した厚生労働省の「考え方」に基づき、適切な内容及び運営方法

が計画されていることが条件となります。養成講座の形態は、講習会方式並びに通信教育方式の両方を開設することができます。養成講座の指定は、健康・栄養を専門とする大学教授などから構成される5名の委員による「指定委員会」で審議を行い、その意見を基に当研究所の理事長が指定します。

養成講座は、当研究所が指定した場合に限り、募集案内、ポスター等に「独立行政法人国立健康・ 栄養研究所指定栄養情報担当者養成講座」の名称を標榜することができます。

◆申請の手続き

●申込み締切日

- ・ 1月の指定委員会の審査分については前年の12月15日まで
- ・ 7月の指定委員会の審査分については6月15日まで

●提出書類

- 指定申請書
- ・ 申請料の振込票
- ・ その他の関連資料

●申請料

- 200,000円
- ●指定の可否の決定及び通知
 - ・ 文書にて決定結果を通知

その他、詳細に関しましては、以下にお問い合わせください。

お問い合わせ先 独立行政法人国立健康・栄養研究所 事務部業務課 NR担当係 TEL 03-3203-5721 FAX 03-3202-3278

NR試験における合格者等の割合

1. 栄養情報担当者資格確認試験

	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	計
	(H15.11.16実施)	(H16.11.7実施)	(H17.11.13実施)	(H18.11.12実施)	(H19.11.11実施)	PI
受験申込者数	245名	316名	319名	308名	336名	1,524名
受験者数	231名	306名	299名	283名	317名	1,436名
合格者数	87名	53名	78名	144名	125名	487名
合格率	37. 7%	17. 3%	26.1%	50.9%	39. 4%	33. 9%

2. 栄養情報担当者認定試験

	第1回 (H16.5.30実施)	第2回 (H17.6.26実施)	第3回 (H18.6.18実施)	第4回 (H19.6.17実施)	計
受験申込者数	712名	1,198名	2, 182名	1,750名	5,842名
受験者数	667名	1,139名	2,063名	1,633名	5,502名
合格者数	422名	299名	1,177名	784名	2,682名
合格率	63. 3%	26. 3%	57. 1%	48. 0%	48. 7%

3. NR合格者 受験資格別

回	第二	口	第2	20	第3	3回	第 4	l 🗇	青	ł .
資格	合格者数	割合	合格者数	割合	合格者数	割合	合格者数	割合	合格者数	割合
管理栄養士	102名	24. 2%	105名	35. 1%	329名	28. 0%	150名	19. 1%	686名	25, 6%
栄養士	20名	4. 7%	5名	1. 7%	61名	5, 2%	47名	6.0%	133名	5.0%
薬剤師	218名	51. 7%	131名	43.8%	516名	43.8%	369名	47.1%	1,234名	46.0%
保健師	1名	0. 2%	1名	0, 3%	2名	0. 2%			4名	0. 1%
助産師							1名	0.1%	1名	0.0%
看護師	2名	0. 5%	1名	0. 3%	4名	0.3%	3名	0.4%	10名	0. 4%
臨床検査技師	2名	0. 5%	1名	0. 3%	14名	1.2%	7名	0. 9%	24名	0. 9%
医師	3名	0. 7%	4名	1. 3%	21名	1.8%	12名	1. 5%	40名	1. 5%
歯科医師							9名	1.1%	9名	0. 3%
獣医師					1名	0.1%	1名	0.1%	2名	0.1%
第2~4号該当※1	26名	6, 2%	28名	9. 4%	171名	14, 5%	97名	12.4%	322名	12.0%
第6号該当※2	48名	11.4%	23名	7. 7%	58名	4. 9%	88名	11. 2%	217名	8. 1%
計	422名	100.0%	299名	100.0%	1,177名	100.0%	784名	100.0%	2,682名	100.0%

※1 学校教育法に基づく大学若しくは高等専門学校等において、栄養学、薬学、保健学、医学、獣医学、 水産学又は農芸化学の課程を修めて卒業した者

※2 資格確認試験に合格した者

(6号該当者の認定割合) 217名/362名=59.9%

4. NR合格者 男女比

Γ		第1	D D	第 2	2 回	第3	3回	第4		拉다	•
Γ	男 性	135名	32.0%	78名	26. 1%	319名	27. 1%	238名	30.4%	770名	28. 7%
Γ	女 性	287名	68.0%	221名	73. 9%	858名	72. 9%	546名	69.6%	1,912名	71.3%
	計	422名		299名		1,177名		784名		2,682名	

指定養成講座一覧

一般向け養成講座	講座形式	認定試験 対応	資格確認試験 対応	HPアドレス
学際企画(株)	通信教育	0	0	http://www.gakusai.co.jp
【平成19年度 開講せず】 (株)朝日エル	通信教育	0		
(株)FINESIS	通信教育	0	0	http://finesis.net
イ-ビーエス(株)	通信教育	0	0	http://www.e-b-s.co.jp
【平成19年度 開講せず】 (株)ファーマネットワーク	通信教育	0	0	http://www.pharma-network.com
(株)RDサポート	通信教育 通学教育	0	0	http://www.kenkyu-kyoiku.jp
(株)サプリメント・インフォメーション・サービス	通信教育	0	0	http://www.sis-web.co.jp
【平成19年度 開講せず】 (学)医学アカデミー 薬学ゼミナール	通信教育 通学教育	0	0	
(株)エコロジーヘルスラボ	通信教育	0	0	http://www.kenkoexpert.com
共立薬科大学	通学教育	0		-
(中)日本統合医療推進協会	通学教育	0	0	-
大阪バイオメディカル専門学校	通学教育	0	0	http://www.osakabio.jp

栄養士会会員向け	講座形式	認/座	受/資	HPアドレス
(社)日本栄養士会	通学教育が主	0		
薬局・薬店で勤務する販売員向け	講座形式	認/座	受/資	HPアドレス
大塚製薬(株)	通信教育	0	0	http://www.otsuka.co.jp/oavex
全薬工業(株)	通信教育	0	0	http://www.zenyaku.co.jp
製造・販売業社員教育	講座形式	認/座	受/資	HPアドレス
 ロート製薬(株)	通信教育	0	0	

在籍学生向け	講座形式	認/座	受/資	HPアドレス
聖徳大学	通学教育	0		http://www.seitoku.jp/univ/
大手前栄養学院専門学校	通学教育	0		http://www.pro.otemae.ac.jp
園田学園女子大学	通学教育	0		http://www.spmpda-u.ac.jp
華学園栄養専門学校	通学教育	0		http://www.hana.ac.jp
東京栄養食糧専門学校	通学教育	0		http://www.shokuryo.ac.jo
学校法人 行吉学園 神戸女子大学	通学教育	0		http://www.kobe-wu.ac.jp
学校法人 行吉学園 神戸女子短期大学	通学教育	0		http://www.kobe-wu.ac.jp
滋賀県立大学	通学教育	0		http://www.usp.ac.jp
九州女子大学	通学教育	0		http://www.kwuc.ac.jp/
城西国際大学 薬学部	通学教育	0		http://www.jiu.ac.jp
相愛大学	通学教育	0		http://www.soai.ac.jp
兵庫大学	通学教育	0		http://www.hyogp-dai.ac.jp
京都栄養医療専門学校	通学教育	0		http://www.taiwa.ac.jp/eiyou/index.cfm
広島工業大学	通学教育	0		http://www.it-hiroshima.ac.jp
会津大学短期大学部	通学教育	0		http://www.jc.u-aizu.ac.jp
新潟薬科大学	通学教育	0		http://www.niigatayakudai.jp
大阪バイオメディカル専門学校	通学教育	0	0	http://www.obm.ac.jp
帝京大学 薬学部	通学教育	0		http://www.pharm.teikyo-u.ac.jp
日本薬科大学 健康薬学科	通学教育	0		http://www.nihonyakka.jp/index.html
甲子園大学 栄養学部	通学教育	0		http://www.koshien.ac.jp/
東海学院大学 食健康学科	通学教育	0		http://www.tokaigakuin-u.ac.jp/
愛知学院大学 健康栄養学科	通学教育	0		http://www.aichi-gakuin.ac.jp/

平成19年度NR研修会日程等について

開催地	日時	会場	受講者数	講演者	講演内容	
				厚生労働省医薬食品局食品安全部基準審査課 新開発食品保健対策室 衛生専門官 調所 勝弘	「健康食品をめぐる行政的課題」	
東京	10月13日(土) 10:00~15:45	日本教育会館 一ツ橋ホール	802名	城西大学薬学部医療栄養学科 教授 和田政裕先生	「食物・食品と医薬品との相互作用 一考え方の基礎と事例研究ー」	
				独立行政法人国立健康・栄養研究所 栄養疫学プログラム 生体指標プロジェクト リーダー 石見佳子	「骨の健康と栄養」	
				独立行政法人国立健康・栄養研究所 食品保健機能プログラム 食品分析プロジェクト リーダー 永田純一	「食品の栄養成分及び健康表示と科学的根拠のある食品情報のとらえ方」	
大阪	大阪 10月20日(土) 10:00~15:45		460名	滋賀県立大学人間文化学部 教授 柴田克己先生	「ビタミンの上限値の決定に至る根拠 と今後の方針」	
				独立行政法人国立健康·栄養研究所 研究企画評価主幹 吉池信男	「国民健康・栄養調査からみた日本人 の食生活・健康実態」	
岡山	10月27日(土)		98名	兵庫県立大学環境人間学部食環境解析学教室 教授 渡邊敏明先生	「ダイエタリーサプリメントを巡る話題」	
imi tri	12:30~15:45		984	独立行政法人国立健康·栄養研究所 研究企画評価主幹 吉池信男	「メタボリックシンドロームに焦点をあ てた新しい保健指導」	
仙台	11月10日(土)	仙台ロイヤルパークホ	仙台ロイヤルパークホ	53名	早稲田大学スポーツ科学学術院 教授 樋口 満先生	「スポーツ食育(ジュニア期からの運動 ・栄養指導)」
ШО	12:30~15:45	テル	534	独立行政法人国立健康・栄養研究所 情報センター 健康食品情報プロジェクト リーダー 梅垣敬三	「健康食品関連の最近情報」	
名古屋	11月17日(土)	タナ民団戦力、カ	2108	愛知学院大学薬学部医療薬学科· 薬用資源学講座 教授 井上誠先生	「カロチン、キサントフィルの有用性を 考える」	
	12:30~15:45	名古屋国際センター	210名 -	独立行政法人国立健康・栄養研究所 食品保健機能プログラム食品分析プロジェクト リーダー 永田純一	「保健機能食品制度の仕組みと食品 成分を巡る最近の話題」	
+= 177	11月24日(土)	1-171		九州大学大学院農学研究院栄養化学分野 教授 今泉勝己先生	「脂質栄養を巡る最近の話題」	
福岡	12:30~15:45			独立行政法人国立健康・栄養研究所 食品保健機能プログラム リーダー 山田和彦	「食品成分のエネルギー換算係数」	